

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

周術期栄養指標としての PNI が絞扼性イレウスの術後合併症に与える影響に関する後ろ向き研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2023 年 4 月～2024 年 11 月までに昭和医科大学病院で絞扼性イレウスに対して緊急手術を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

本研究の目的は、絞扼性イレウスに対して手術を受けた患者さんにおいて、術前の栄養・免疫状態を示す指標である PNI（栄養予後指標）が、術後の合併症の発生と関係があるかどうかを明らかにすることです。

方法としては、当院で絞扼性イレウスに対して緊急手術を受けた患者さんを対象に、術前の血液検査から PNI を算出し、PNI が低い群と高い群に分けて比較を行います。患者さんの年齢や基礎疾患などの背景、術後の経過（合併症の有無や食事再開までの日数など）についても調査し、PNI との関連を検討します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる試料・情報は、以下の医療記録のデータです。

- 術前の血液検査データ（アルブミン値、リンパ球数）
- 入院時のバイタルサインや診察所見（SIRS、qSOFA）
- 手術記録（手術の内容、腸管の切除の有無）
- 術後の経過（合併症の有無、食事の再開までの日数、入院期間）
- 基本情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織**研究責任者**

研究機関名：昭和医科大学 医学部外科学講座 消化器一般外科学部門

氏名：松根佑典

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学 医学部外科学講座 消化器一般外科学部門

氏名：松根佑典

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 昭和医科大学 医学部外科学講座

電話番号：03-3784-8541